

除雪管理システム支援業務委託 条件付一般競争入札仕様書等に関する回答書

令和 7 年 7 月 4 日

福島県土木部土木総務課長
(公 印 省 略)

質 問 項 目	質 問 内 容	回 答
2 除雪管理システム構築 2-2 システム利用環境について	スマートフォンのOSについて「iOS18以降もしくはAndroid11以降」とあるが、「2-4 システム利用者」、「5 スマートフォン用アプリケーション機能」によると除雪業者や地域住民が保有するスマートフォンからの利用も想定に含まれるという理解でよいか。	本業務においては、除雪業者や地域住民が保有するスマートフォンやブラウザから除雪状況をリアルタイムに確認できるマップ機能等を構築するものとしています。
(同上)	「iOS18以降のサポート対象となる機種」を明確にして頂きたい。Apple公式サイトによれば以下の機種で動作するiPhoneアプリケーションを提供するという理解でよいか。 ・ iPhoneSE(第2世代、第3世代) ・ iPhoneXR, XS(Maxを含む) ・ iPhone11~16(Plus, Pro, Max, Mini, eシリーズを含む)	「iOS18以降のサポート対象となる機種」については、以下の機種となります。 ・ iPhoneSE(第2世代、第3世代) ・ iPhoneXR, XS(Maxを含む) ・ iPhone11~16(Plus, Pro, Max, Mini, eシリーズを含む)
(同上)	Android11以降がサポートする機種については種類が多いため、特殊な端末が存在した場合は協議とさせて頂きたいがよいか。	機種については、契約後、協議により決定するものとします。
(同上)	契約期間中に新しいOSバージョン、新しい機種が発売された場合、基本的には対象端末に含まれると考えるか。	新しいOS、機種が発売された場合は、協議により対象を決定するものとします。
2-4 システム利用者に ついて	種別の一つである「除雪業者（除雪機械オペレーター、除雪関連業務従事者）」について、「1-2 業務内容」で示された384台のみを対象とすることでよいか。それ以外にもシステム利用環境で示されたスマートフォンが利用される想定があるか。	384台を対象としています。契約後、変更が必要となった場合は、協議により決定するものとします。

質 問 項 目	質 問 内 容	回 答
3 除雪路線データ作成 3-1 除雪契約路線データの作成	「使用機器の測位精度に関する資料」とは、機器のスペックを示した資料でよいか、実際に精度を測定する必要があるか。	「使用機器の測位精度に関する資料」については、機器のスペックを示した資料の提出をお願いします。実際に精度を測定する必要はありません。
4 PC・ブラウザアプリケーション機能 4-2 作業状況確認機能	「(4)福島県内の市町村とサーバ共有を行った場合、県と市町村双方の機械位置情報を共有・確認可能とすること」について、県の機械位置が市町村側に見えても問題ないという理解でよいか。	福島県内の市町村とサーバ共有を行った場合、県の機械位置が市町村側に見えても問題ありません。
(同上)	「(6)発注者及び除雪業者の双方で修正ができること。」について、修正できる範囲は基本的に同じという想定でよいか。	修正できる範囲については、契約後、協議により決定するものとしします。
(同上)	「(7)GNSS機器を非搭載の車両で行った作業」について、作業単位は時間でよいか。回数のような単位が存在するか確認したい。	作業単位は、時間で作成するものとしします。
5 スマートフォン用アプリケーション機能 5-1 基本機能	ここで言うスマートフォンとは「2-2 システム利用環境」で示された「iOS18以降もしくはAndroid11以降」の対象とする機種を指すということによいか。	「2-2 システム利用環境」で示している機種を指しています。
5-2 オペレーター向け機能	「(3)排雪用ダンプや除雪業者保有のパトロール車」の稼働状況を記録する場合は、追加のアカウントを発行する想定でよいか。その場合最大でどの程度のアカウント数を想定するか。	「(3)排雪用ダンプや除雪業者保有のパトロール車」の稼働状況を記録する場合は、追加のアカウントを発行することとしします。追加のアカウント数については、契約後、協議により決定するものとしします。

(注) 質問に対する回答は、別途、福島県土木部道路管理課のホームページへ掲載するとともに、福島県土木部土木総務課で閲覧に供する。